



ホットな情報をお届けします ニュースみかさ



NEWS MIKASA

三笠FCのU-10(10歳以下)の小学生が長沼町で開催された「第9回全道少年U-10サッカー北海道大会」の空知地区予選で優勝し、7月14日から帯広市で開催された全道大会へ出場しました。



全道大会では、大会初日の予選を全勝し決勝トーナメントに進出。決勝トーナメントでは、1回戦で枝幸ジュニアサッカークラブ(宗谷地区)に3対0で勝利しベスト8入りを決め、準々決勝で芽室サッカー少年団(十勝地区)と対戦し前半に先制したものの後半に追いつかれ1対1の同点となりPK戦の結果、惜しくも敗退しましたが、選手たちは北海道トップレベルの中でプレイし健闘しました。



三笠FCのU-10が 第9回全道少年U-10サッカー 北海道大会で健闘

7月14日～

【問合せ先】社会教育課生涯教育係 ☎②3591

三笠中学校野球部が 全道大会で健闘!

7月14日～

【問合せ先】社会教育課生涯教育係 ☎②3591

三笠中学校野球部が幌町で開催された「第29回全日本少年軟式野球北海道大会」の南空知支部大会で優勝し7月14日から北斗市ほかで開催された全道大会に出場しました。

三笠中学校野球部は、初戦を4対0で勝利し、2回戦で根室光洋中学校と対戦。試合は0対0のまま延長戦に入り、1対2で惜しくも敗退しましたが、選手たちは全力でプレイし健闘しました。



三笠スピリッツ野球少年団が 全道大会で健闘!

7月14日～

【問合せ先】社会教育課生涯教育係 ☎②3591

三笠スピリッツ野球少年団が栗山町で開催された「高田宮賜杯第32回全日本学童軟式野球南北海道大会」の南空知支部大会で優勝し7月14日から函館市で開催された全道大会に出場しました。

三笠スピリッツは1回戦で登別青葉パワーズ(室蘭支部)と対戦し0対2で惜しくも敗退しましたが、選手たちは全力でプレイし健闘しました。





7月8日、第20回北海道盆唄全国大会(同実行員会主催)が開催され、道内各地から集まった約120人が優勝を目指し熱戦を繰り広げました。

会場では、家族や市民らが見守る中、出場者らは三味線、太鼓、尺八の演奏に合わせて自慢のノドを披露し、歌唱力を競い合っていました。

また、第20回の開催を記念してグラウンドチャンピオン大会が行われ、第

1回から第20回までの優勝者のうち9人が参加。観覧者は、歴代の優勝者たちが競い合う高い歌唱力に大きな拍手を送っていました。

【各部門優勝者(敬称略)】
 幼年の部：葛西統矢(札幌市)／少年・少女の部：工藤凧(恵庭市)／熟年・寿年の部：遠藤かおる(旭川市)／成年の部：木村由紀子(安平町)／グラウンドチャンピオンの部：木村由紀子(安平町)

第20回 北海道盆唄全国大会

7月8日

【問合せ先】社会教育課生涯教育係 ☎②3591

第28回 三笠市交通安全・防犯・暴力追放・社明運動合同推進大会

7月7日

【問合せ先】生活安全センター交通防災係 ☎②7777



7月7日、合同推進大会が市民会館で開催され、各団体の推進宣言に引き続き社会問題となっている覚せい剤の蔓延など薬物乱用防止をテーマとした講演や三笠中学校吹奏楽部が日ごろの成果を披露し会場から大きな拍手をいただきました。

石川一男社中 民謡ふれあいコンサート

7月22日

【問合せ先】社会教育課生涯教育係 ☎②3591

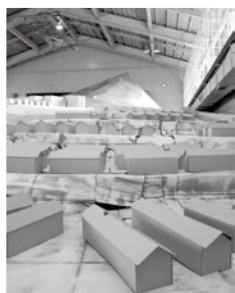


7月22日、石川一男社中による「民謡ふれあいコンサート」が唐松市民センターで開かれ、市民など約100人が来場しました。

三笠プロジェクト

7月7日～14日

【問合せ先】社会教育課生涯教育係 ☎②3591



旧美園小学校体育館で7月7日から14日までの8日間「三笠プロジェクト」が開かれ、芸術家川俣正さんが学生や地域住民らと、今は亡き炭鉱町の風景をモチーフにした巨大なインスタレーション制作を行いました。

市立三笠高校の生徒が パティシエコンクールで入賞

7月6日

【問合せ先】市立三笠高校事務係 ☎④2200



7月6日に行われた酪農学園大学主催の「第7回高校生パティシエコンクール」審査会で、市立三笠高校調理師コース1年の浅沼寛生さん(岩見沢出身)が佳作に入賞しました。